国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

令和２年３月３１日

| 同　時　資　料　提　供 |
| --- |
| 山口県政記者クラブ<br>山　口　県　政　記　者　会<br>山口県政滝町クラブ |

お知らせ

# 国土交通省　中国地方整備局
# 山口河川国道事務所
# 宇部港湾・空港整備事務所
# 令和2年度の予算概要


問い合わせ先

○国土交通省　中国地方整備局　山口河川国道事務所

| | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| 副所長 | （河川） | 柳田（やなぎだ）　敏信（としのぶ） | （内線２０４） |
| 副所長 | （道路改築） | 伊本（いもと）　浩之（ひろゆき） | （内線２０５） |
| 副所長 | （道路管理） | 西岡（にしおか）　寿雄（ひさお） | （内線２０６） |
| 担当） | 計画課長 | 前田（まえだ）　邦博（くにひろ） | （内線２６１） |

電話番号　(0835)22-1785

○国土交通省　中国地方整備局　宇部港湾・空港整備事務所

| | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| 副所長 | | 安達（あだち）　崇（たかし） | （内線１０） |
| 担当） | 工務課長 | 川島（かわしま）　剛央（よしてる） | （内線１６） |

電話番号　(0834)31-0409


山口河川国道事務所ホームページアドレス
http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス
http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/

# 目　　次

Ⅰ. 令和 2 年度の主な事業概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ. 令和 2 年度の予算概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

1. 配分方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

2. 事業概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

3. 令和 2 年度の道路調査の見通し　・・・・・・・・・・　4

4. 主要な施策、事業の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

# 山口河川国道事務所
# 宇部港湾・空港整備事務所
# 令和2年度の予算概要

## 《令和2年度の主な事業概要》

### ○河川事業

・佐波川一般河川改修事業は、鈴屋地先において堤防整備に伴う睦美橋の架け替え等を実施します。

・佐波川総合水系環境整備事業は、整備予定エリアにおいて、階段の整備を行います。

### ○道路事業

・柳井・平生バイパスは、令和2年度に新規事業として調査設計に着手します。

・南岩国駅前交差点改良は、令和2年度に新規事業として、調査設計に着手します。

・仁保津電線共同溝は、令和2年度に新規事業として、調査設計に着手します。

### ○港湾事業

・徳山下松港国際物流ターミナル整備事業は、下松地区桟橋(水深 19m)の本体工、徳山地区航路(水深 14m)の浚渫工、徳山地区岸壁(水深 14m)延伸工事に向けた施工検討、新南陽地区岸壁(水深 12m)の調査等を推進します。

・岩国港臨港道路整備事業は、橋梁下部工事等を推進します。

・宇部港航路・泊地整備事業は、航路(水深 13m)の浚渫工事を推進します。

# 《令和2年度の予算概要》

## 1．配分方針

（ １ ）令和2年度国土交通省関係予算については、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「生産性と成長力の引き上げの加速」及び「豊かで暮らしやすい地域づくり」の4分野に重点化したところである。特に、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を集中的に実施するとともに、3か年緊急対策後も見据え、防災・減災が主流となる安全・安心な社会づくりを実現することとしている。

（ ２ ）また、社会資本整備については、既存施設の計画的な維持管理・更新を図りつつ、将来の成長の基盤となり、安全で豊かな国民生活の実現に資する波及効果の大きな政策・プロジェクトを全国各地で戦略的かつ計画的に展開していく必要がある。

（ ３ ）以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、

- ・「水防災意識社会」の再構築に向けた水害対策や集中豪雨等に対応した総合的な土砂災害対策の推進
- ・将来を見据えたインフラ老朽化対策の推進
- ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
- ・効率的な物流ネットワークの強化
- ・国際バルク戦略港湾の機能強化
- ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
- ・人口減少等を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成
- ・若年・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保

などについて、地域の実情や要望、事業の必要性や緊急性に基づき、配分を行います。

また、山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の県づくりを積極的に支援するため、各種事業を推進します。

## 2. 事業概要

### 1)山口河川国道事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

| 事業科目 | 令和2年度 | 平成31年度 | 対前年度比 |
|---|---|---|---|
| 河川関係 | | | |
| 一般河川改修事業 | 396 | 715 | 0.55 |
| 総合水系環境整備事業 | 30 | 74 | 0.41 |
| 小　計 | 426 | 789 | 0.54 |
| 道路関係 | | | |
| 改築 | 9,425 | 9,924 | 0.95 |
| 交通安全(Ｉ種事業) | 1,195 | 1,464 | 0.82 |
| 電線共同溝 | 415 | 302 | 1.37 |
| 小　計 | 11,035 | 11,690 | 0.94 |
| 事　務　所　計 | 11,461 | 12,479 | 0.92 |

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。
改築は、「岩国・大竹道路」(広島県分)は含まれていない。
一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない
維持管理に関する予算は含まれていない。

### 2)宇部港湾・空港整備事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

| 事業科目 | 令和2年度 | 令和元年度 | 対前年度比 |
|---|---|---|---|
| 港湾関係 | | | |
| 【国際拠点港湾】 | | | |
| 徳山下松港 | 5,420 | 4,806 | 1.13 |
| 【重要港湾】 | | | |
| 岩国港 | 1,000 | 970 | 1.03 |
| 宇部港 | 900 | 850 | 1.06 |
| 【地方港湾】 | | | |
| 油谷港 | 120 | 54 | 2.22 |
| 事　務　所　計 | 7,440 | 6,680 | 1.11 |

注. 下関市域分は含まれていない。
事業費はいずれも年度当初予算である。

## 3. 令和2年度の道路調査の見通し【山口県】

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

| | |
|---|---|
| 山口県 | 山陰道　大井(おおい)～萩(はぎ) |

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

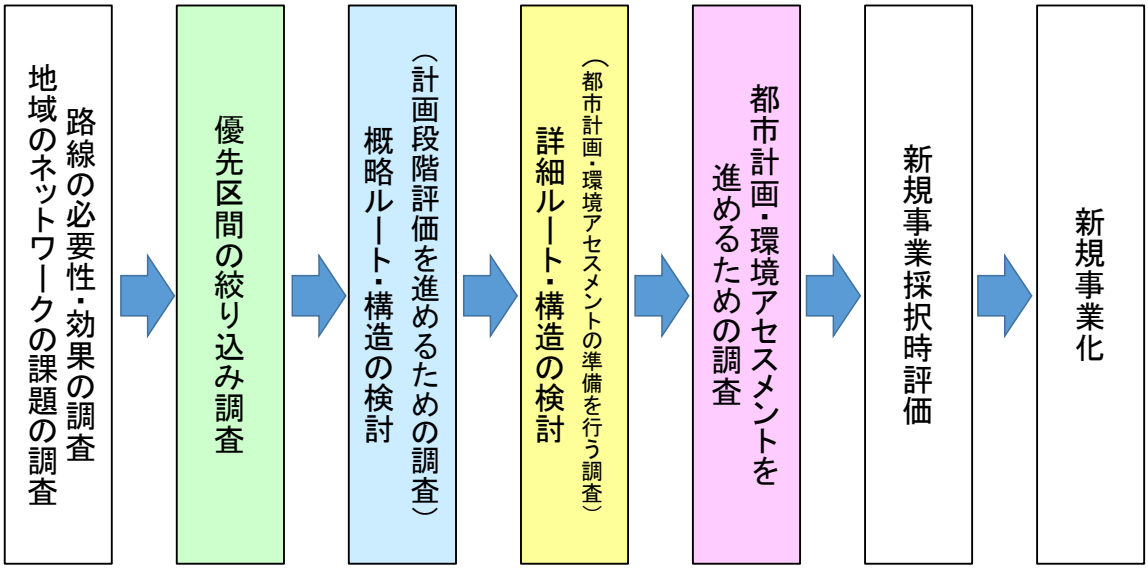
| | |
|---|---|
| 島根県・山口県 | 山陰道　小浜(こはま)～田万川(たまがわ) |
| 山口県 | 山陰道　三隅(みすみ)～長門(ながと) |
| 山口県・福岡県 | 下関北九州道路(しものせききたきゅうしゅう) |

下関北九州道路(しものせききたきゅうしゅう)については、計画の具体化に向け、山口県及び福岡県と協力しつつ、概略ルート・構造等の検討を推進します。
下関都市圏及びその周辺部については、広域的な幹線道路ネットワークの機能強化等に係る調査を実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



## 4. 主要な施策、事業の概要

### 1)河川事業

| 事業名 | 令和2年度の概要 | 備考 |
|---|---|---|
| 佐波川一般河川改修事業<br>奈美地区堤防パワーアップ対策事業 | 鈴屋地先において堤防整備に伴う睦美橋の架け替え等を実施します。 | 資料- 1 |
| 佐波川総合水系環境整備事業<br>佐波川の利活用促進を図る水辺整備 | 整備予定エリアにおいて、階段の整備を行います。 | 資料- 2 |

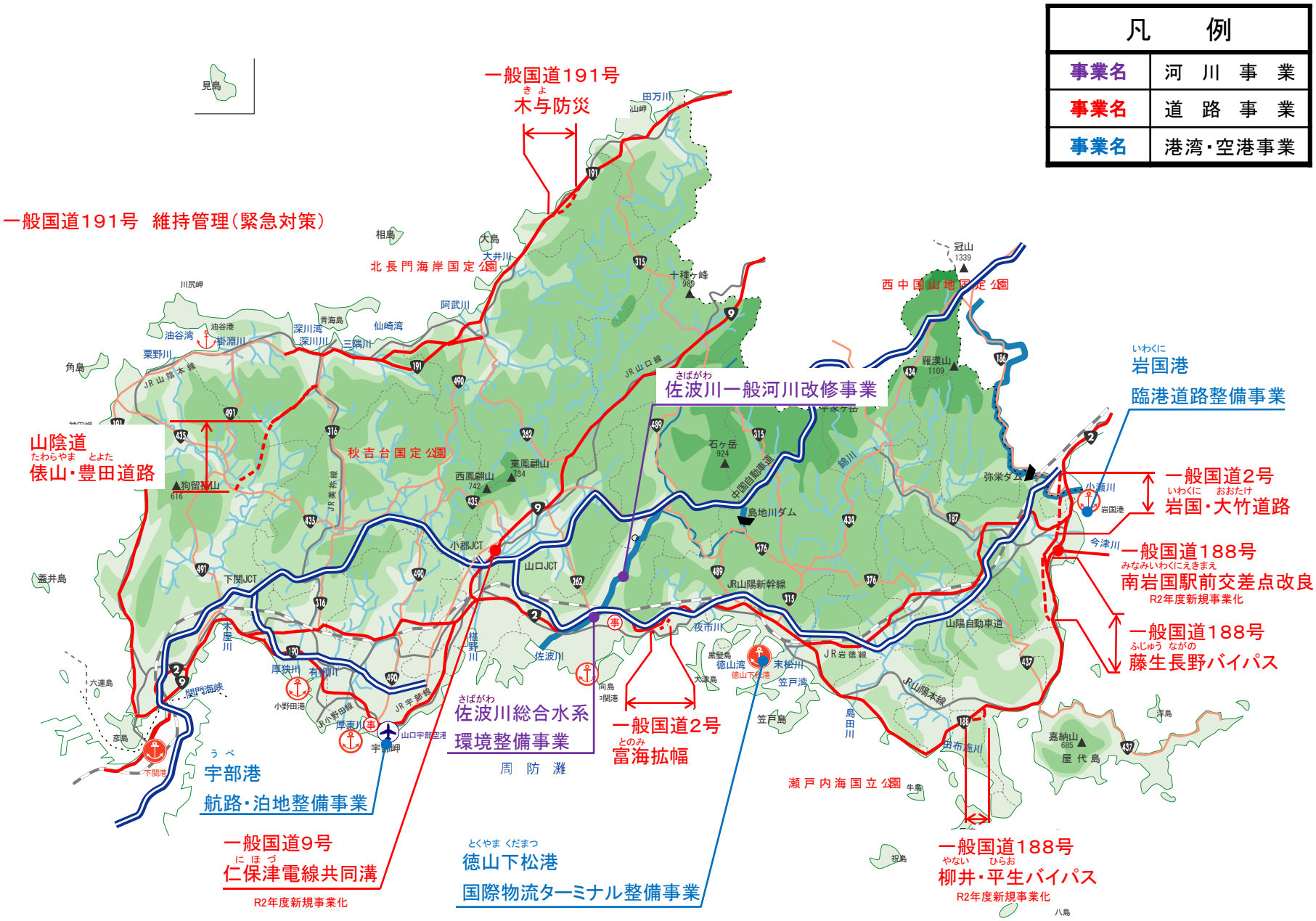
### 2)道路事業

| 事業名 | 令和2年度の概要 | 備考 |
|---|---|---|
| 一般国道2号<br>岩国・大竹道路 | 調査設計、改良工事等を推進します。 | 資料- 3 |
| 一般国道2号<br>富海拡幅 | 令和7年度の開通に向けて改良工事を推進します。 | 資料- 4 |
| 一般国道188号<br>藤生長野バイパス | 調査設計を推進します。 | 資料- 5 |
| 一般国道188号<br>柳井・平生バイパス | 調査設計に着手します。 | 資料- 6 |
| 山陰道<br>俵山・豊田道路 | 用地買収、改良工事等を推進します。 | 資料- 7 |
| 一般国道191号<br>木与防災 | 改良工事を推進します。 | 資料- 8 |
| 一般国道188号<br>南岩国駅前交差点改良 | 調査設計に着手します。 | 資料- 9 |
| 一般国道9号<br>仁保津電線共同溝 | 調査設計に着手します。 | 資料- 10 |
| 一般国道191号<br>維持管理(緊急対策　法面・盛土) | ロープネット工等を実施します。 | 資料- 11 |
| トラック・バス渋滞ポイントにおける対策 | 山口県内では一般国道2号馬屋線交差点において渋滞対策を実施します。 | 資料- 12 |
| 下関北九州道路 | 山口県及び福岡県と協力しつつ、概略ルート・構造等の検討(計画段階評価)に着手します。 | 資料- 13 |

### 3)港湾事業

| 事業名 | 令和2年度の概要 | 備考 |
|---|---|---|
| 国際拠点港湾<br>徳山下松港<br>国際物流ターミナル整備事業 | 桟橋本体工事、浚渫工事、岸壁の施工検討、調査等を推進します。 | 資料- 14 |
| 重要港湾<br>岩国港臨港道路整備事業 | 橋梁下部工事等を推進します。 | 資料- 15 |
| 重要港湾<br>宇部港航路・泊地整備事業 | 浚渫工事を推進します。 | 資料- 16 |

# 主要事業箇所【山口県】


凡　例
事業名　河川事業
事業名　道路事業
事業名　港湾・空港事業
一般国道191号
木与防災
一般国道191号　維持管理（緊急対策）
北長門海岸国定公園
西中国山地国定公園
秋吉台国定公園
瀬戸内海国立公園
佐波川一般河川改修事業
山陰道
俵山・豊田道路
岩国港
臨港道路整備事業
一般国道2号
岩国・大竹道路
一般国道188号
南岩国駅前交差点改良
R2年度新規事業化
一般国道188号
藤生長野バイパス
宇部港
航路・泊地整備事業
佐波川総合水系
環境整備事業
周防灘
一般国道2号
富海拡幅
一般国道9号
仁保津電線共同溝
R2年度新規事業化
徳山下松港
国際物流ターミナル整備事業
一般国道188号
柳井・平生バイパス
R2年度新規事業化

# 佐波川河川改修事業
## ～奈美地区堤防パワーアップ対策事業～

事業費396百万円
※佐波川水系全体

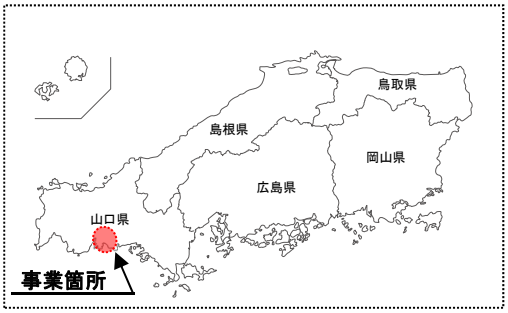
資料-1

事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

防府市鈴屋地先は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月に発生した戦後第2位の洪水や、平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「奈美地区堤防パワーアップ対策事業」として、堤防整備や橋梁の架け替え等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

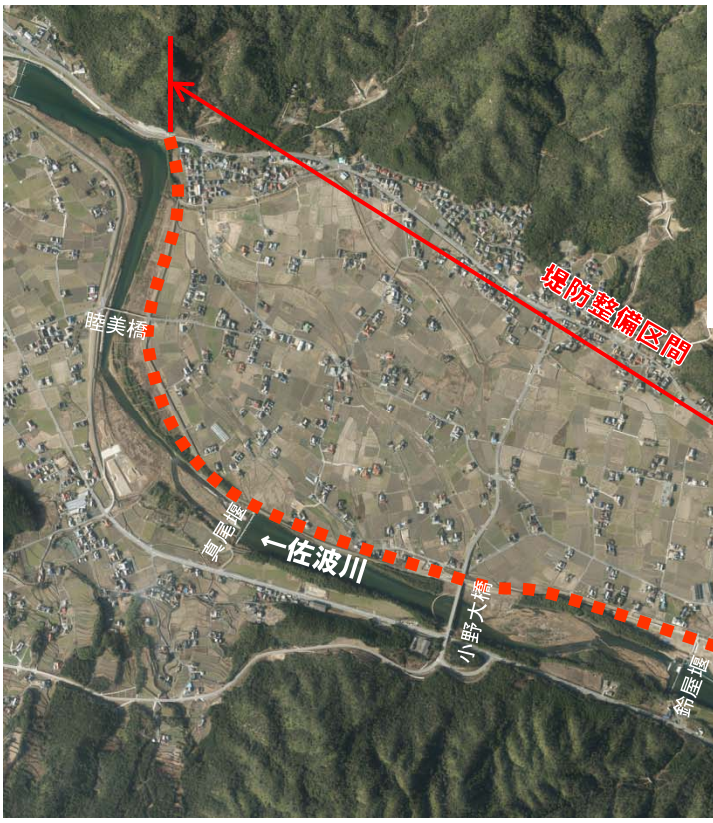



### 2. 事業箇所

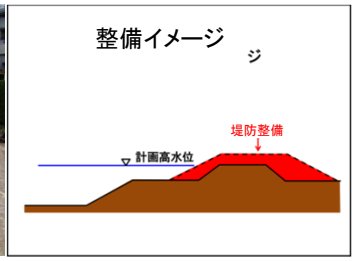
山口県防府市鈴屋地先

### 3. 令和2年度 予定事業内容

堤防整備に伴う睦美橋の架け替え等を実施します。



＜H21.7月洪水浸水状況＞



### 4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後第2位の洪水）が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害が防止されます。

# 佐波川（さばがわ）総合水系環境整備事業
## ～佐波川の利活用促進を図る水辺整備～

事業費30百万円

資料-2

事業推進

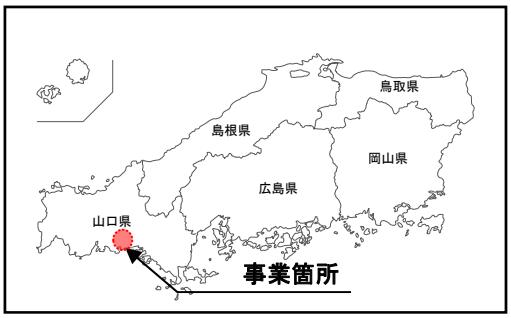
## 1. 事業の必要性及び概要

防府（ほうふ）市では、佐波川や歴史的な街道を「重要景観軸」と位置づけ、それらを介した地域や人とのつながりの形成を進めており、佐波川を訪れる方への案内看板や休憩施設等を設置する予定としています。

国土交通省も防府市と連携して、河川管理用通路や彩り豊かな植栽を整備し、佐波川自転車道等と結ぶことで、散策やサイクリング等の利用を促進するとともに、高水敷等の整備により、水辺利用の促進を図ります。

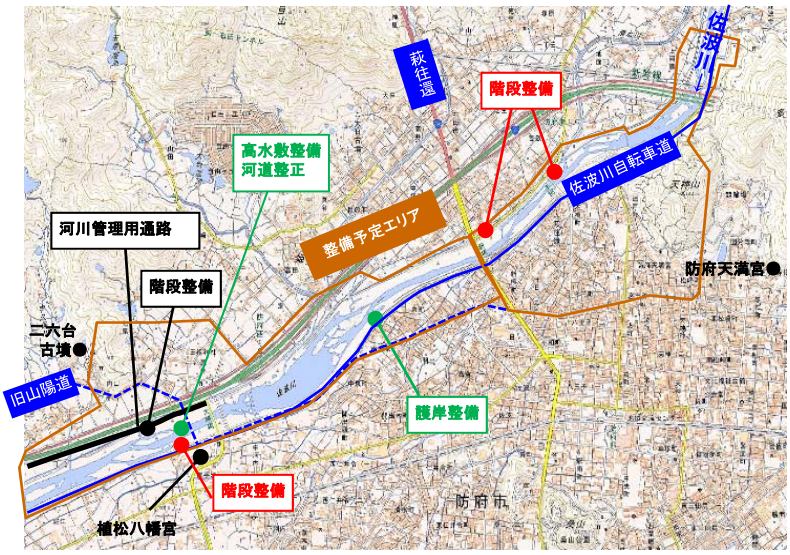
## 2. 事業箇所

山口県防府市新橋（しんばし）町地先 外




## 3. 令和2年度 予定事業内容

階段の整備を実施します。




～主な整備内容（国）～

河川管理用通路と植栽の整備イメージ

親水護岸と河道整正の整備イメージ

高水敷整備後の利用イメージ

～施設の利用状況～

河川管理用通路の利用状況

佐波川自転車道の利用状況

## 4. 期待される整備効果

新たな河川管理用通路や高水敷、植栽等を整備することで、散策やサイクリング等の利用者の増加や水辺利用の促進が期待されます。

# 一般国道2号 岩国(いわくに)・大竹(おおたけ)道路

**資料-3**

事業費2，990百万円
（広島県1，450百万円 山口県1，540百万円）

**事業推進**

## 1．事業の必要性及び概要

一般国道2号岩国(いわくに)・大竹(おおたけ)道路は、交通混雑の緩和及び交通安全の確保、広島県と山口県の広域的な連携・交流を目的とした、広島県(ひろしま)大竹市(おおたけし)小方(おがた)一丁目から山口県岩国市(いわくにし)山手町(やまてまち)に至る延長9．8kmの道路です。

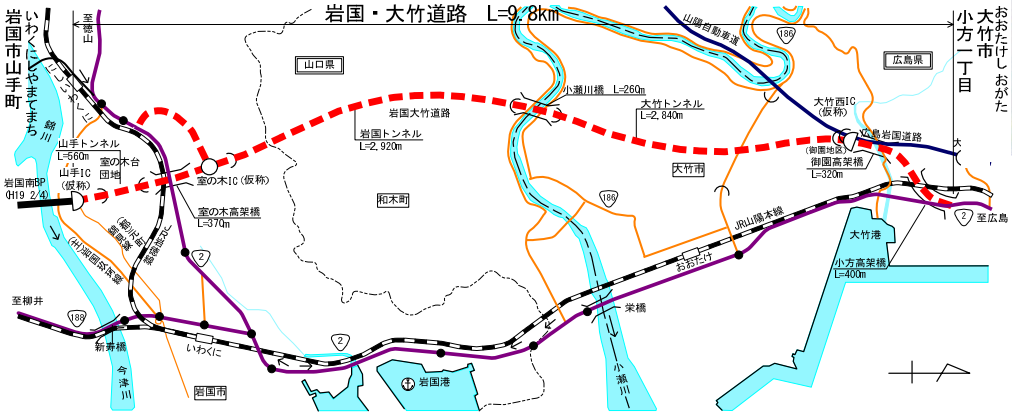
**位置図**

## 2．事業箇所

広島県(ひろしま)大竹市(おおたけし)小方(おがた)一町目～山口県岩国市(いわくにし)山手町(やまてまち)

## 3．令和2年度 予定事業内容

調査設計、改良工事等を推進します。




**現道状況**

信号交差点が連続する
大竹市街の道路状況

**現況状況**

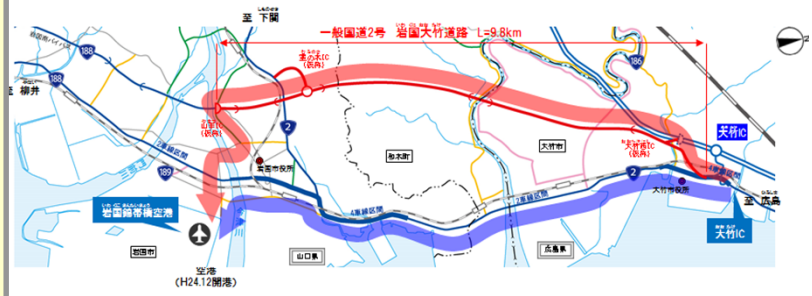
岩国新港地区（渋滞状況）

## 期待される整備効果

**●所要時間の短縮**

広島方面から岩国錦帯橋空港への**定時性および利便性の向上**が期待されます。

※現況所要時間は民間プローブデータ（H25.4～H25.8平日）
整備後所要時間は岩国・大竹道路V=70km/h（起点～室の木IC）、
60km/h（室の木IC～山手IC）、H22道路交通センサス旅行速度で設定。

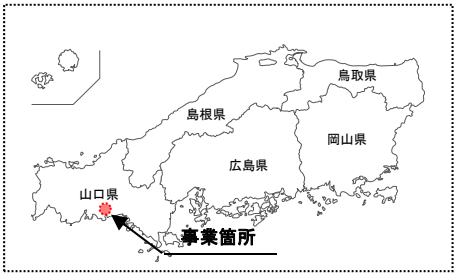


# 一般国道2号　富海（とのみ）拡幅　　事業費1,860百万円　　資料-4

**事業推進**

## 1. 事業の必要性及び概要

富海（とのみ）拡幅は山口県周南（しゅうなん）市～防府（ほうふ）市間における交通混雑の緩和を図るとともに交通事故の削減、地域経済の活性化を目的とした延長3．6kmの道路です。

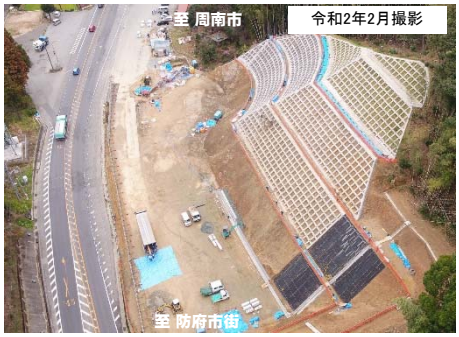



## 2. 事業箇所

山口県周南市戸田（へた）～防府市富海（とのみ）

## 3. 令和2年度予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事を推進します。




写真①　現在の改良工事進捗状況
（防府市街方面から周南市方面を望む）

写真②　現在の改良工事進捗状況
（防府市街方面から周南市方面を望む）

## 4. 期待される整備効果

**■産業活動の活性化**

・防府（ほうふ）市の工場集積地域内では平成30年3月に新たな工業団地の造成工事が起工され、今後事業所の進出や雇用の創出が見込まれています。

・富海（とのみ）拡幅の4車線化による利便性向上により、生産性の高い物流ネットワークを構築し周辺地域をはじめとする産業活動の活性化、効率化が期待できます。

**新たな産業団地の開発（防府第二テクノタウン）**

◆ 平成29年8月に防府市と大和ハウス工業(株)は産業団地「防府第二テクノタウン」造成に伴う協力協定書を締結。

◆ 平成30年3月に造成工事を起工し、計11区画を分譲中。※平成31年3月25日現在

**防府第二テクノタウン　概要**
- 団地面積　：約20.0ha（造成中）
- 分譲中面積：19.9ha（11区画）
- 対象業種　：製造業、運輸業、卸売業、情報通信業、その他

写真：防府市HP　　資料：防府市HP、山口県企業立地ガイド

# 一般国道188号　藤生長野バイパス　事業費300百万円　資料-5

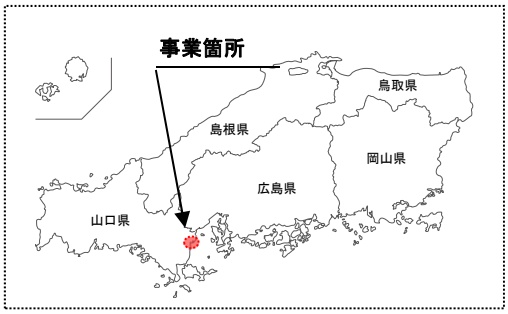
**事業推進**

## 1. 事業の必要性及び概要

藤生長野バイパスは、交通事故の減少及び災害等に強い道路ネットワークを確保、岩国市付近の工業団地と岩国港等とのアクセス性向上を目的とした延長7．6kmの道路です。

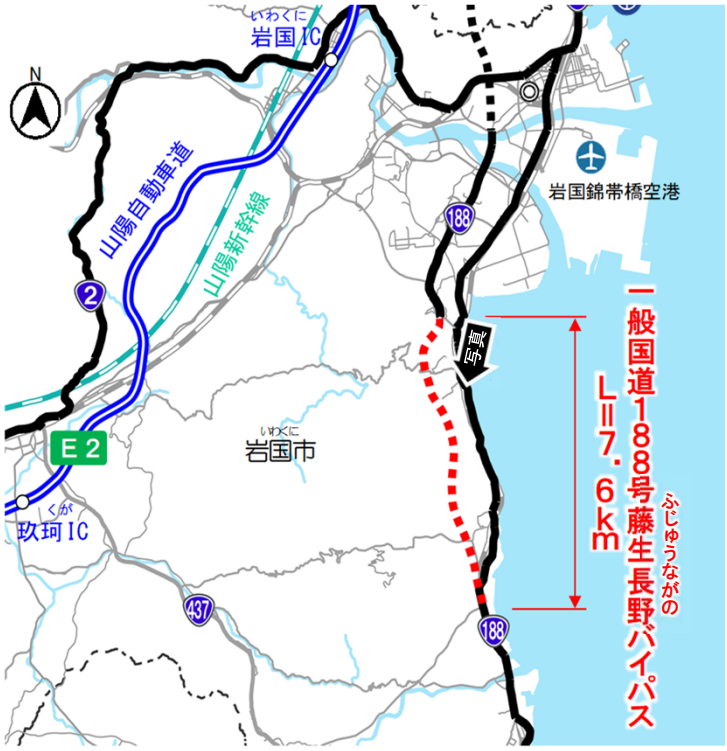
## 2. 事業箇所

山口県岩国市藤生町～ 岩国市長野




## 3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計を推進します。



（H28.5撮影）

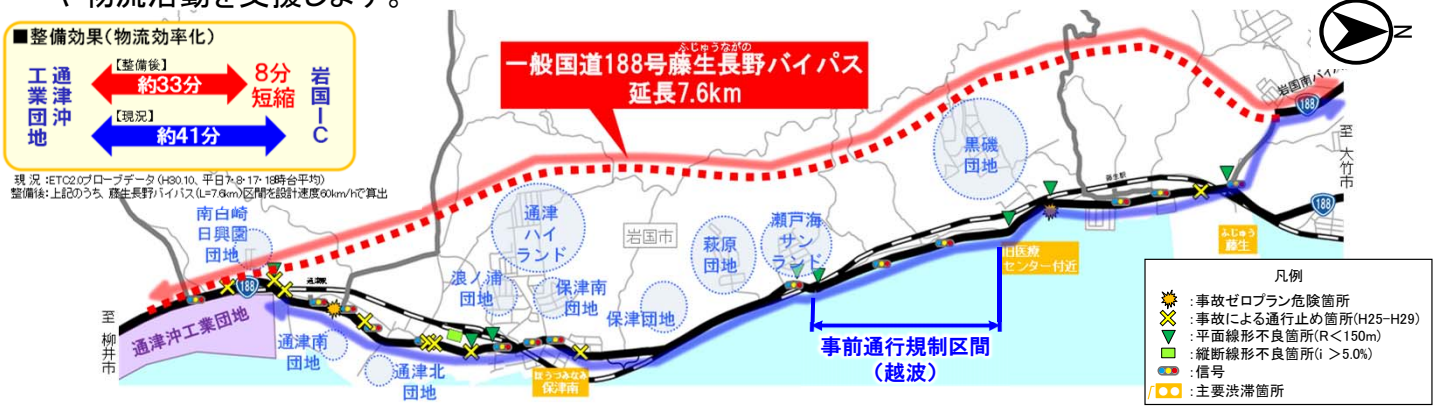
▲写真　交通事故発生状況

| 発生日 | 発生時間 | 規制時間 | 事故類型 |
|---|---|---|---|
| H26.7.27 | 15:54 | 0:51 | 出会い頭衝突 |
| H26.12.11 | 18:10 | 0:43 | 正面衝突 |
| H27.12.20 | 13:14 | 0:40 | 正面衝突 |
| H28.5.23 | 21:26 | 2:38 | 正面衝突 |
| H28.11.24 | 7:32 | 3:43 | 単独事故 |
| H28.12.9 | 8:32 | 1:17 | 衝突事故 |
| H29.3.4 | 19:29 | 0:53 | 歩行者と接触 |
| H29.4.17 | 11:37 | 1:18 | 単独事故 |
| H29.4.28 | 16:25 | 0:25 | 二輪車と接触 |
| 合計 | | 12:28 | |

▲一般国道188号の通行止め事故発生状況（H26以降）

## 4. 期待される整備効果

○バイパス整備により、現道の渋滞緩和、事故減少、災害に強い道路ネットワークが確保され、住民生活や物流活動を支援します。

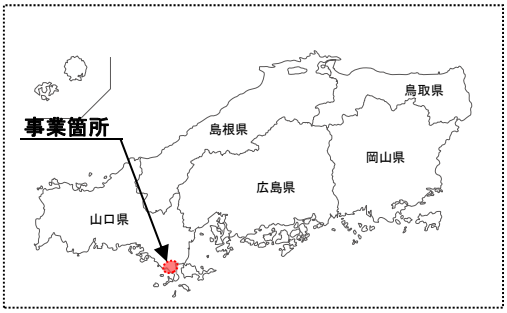


# 一般国道188号　柳井・平生バイパス　事業費50百万円　資料-6

## 1. 事業の必要性及び概要

**新規事業化**

柳井・平生バイパスは交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長2．2kmの道路です。

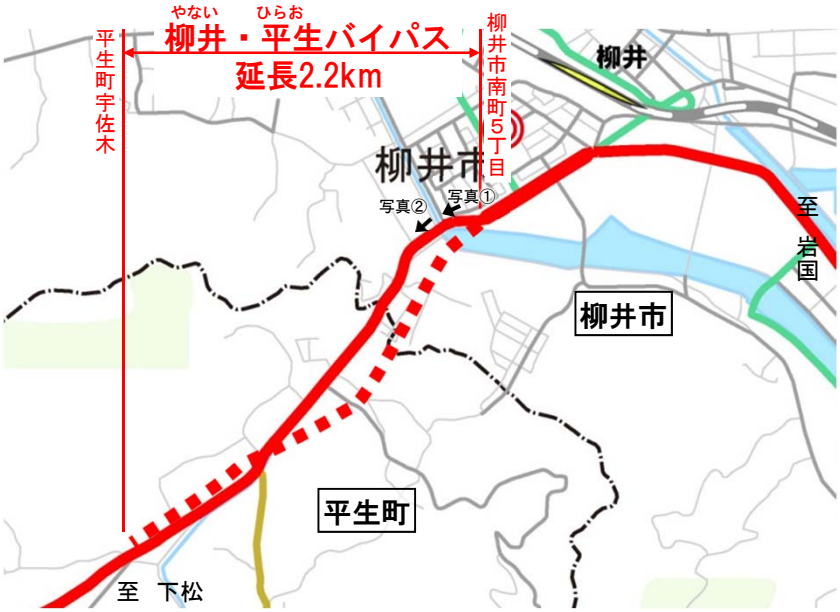



## 2. 事業箇所

山口県柳井市南町5丁目～山口県熊毛郡平生町宇佐木

## 3. 令和2年度　予定事業内容

調査設計に着手します。



写真① 交通混雑の状況

写真② 狭小区間における自転車走行状況

## 4. 期待される整備効果

**■幹線道路の交通混雑解消**

○当該区間の整備により、第二次救急へのアクセス性が向上し、救急医療活動を支援。

【平生町役場～周東総合病院の所要時間】

現況：9分　→　**整備後：7分（約2分短縮）**

※H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より
整備後は、柳井・平生バイパス設計速度60km/hで算出

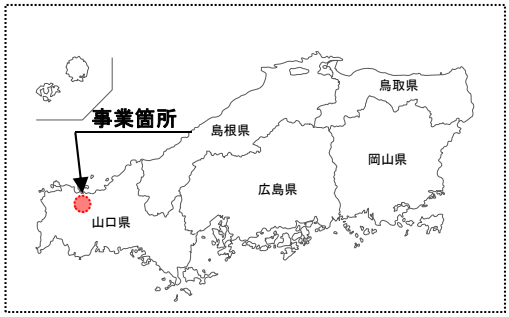
図　柳井・平生地域の救急搬送状況

# 山陰道　俵山・豊田道路　事業費2，960百万円　資料－7

**事業推進**

## 1．事業の必要性及び概要

山陰道 俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13．9kmの自動車専用道路です。

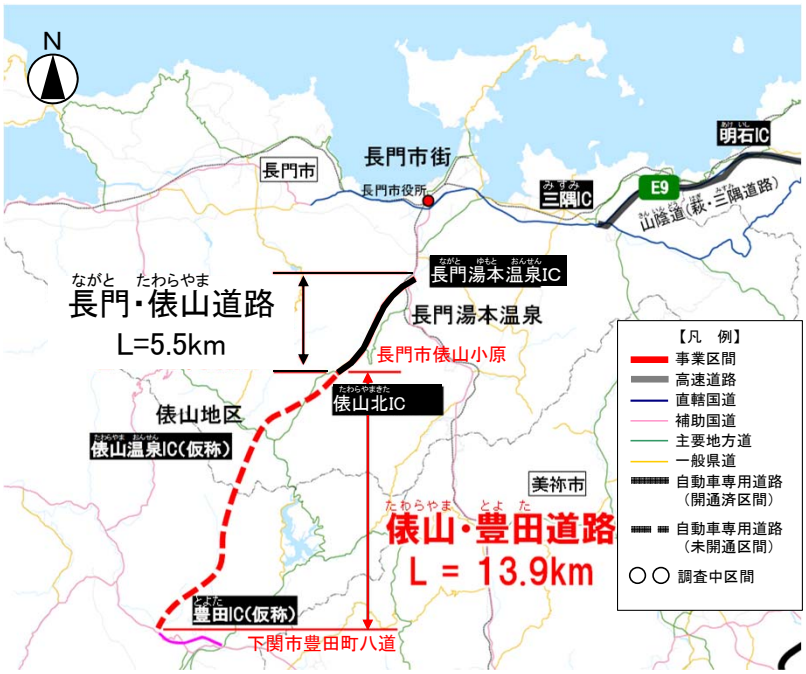


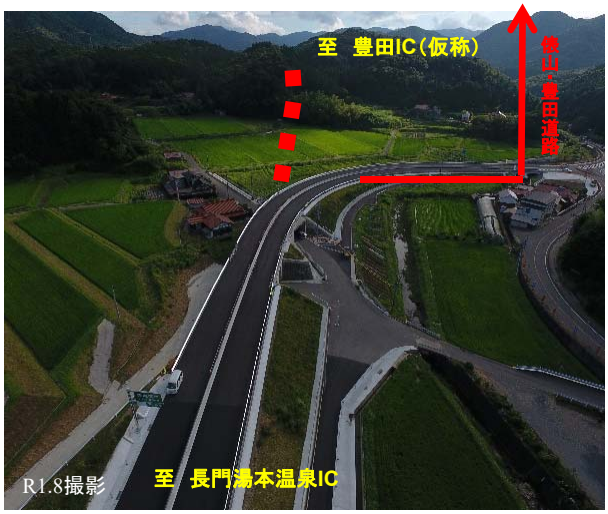

## 2．事業箇所

山口県下関市豊田町八道～山口県長門市俵山小原

## 3．令和2年度　予定事業内容

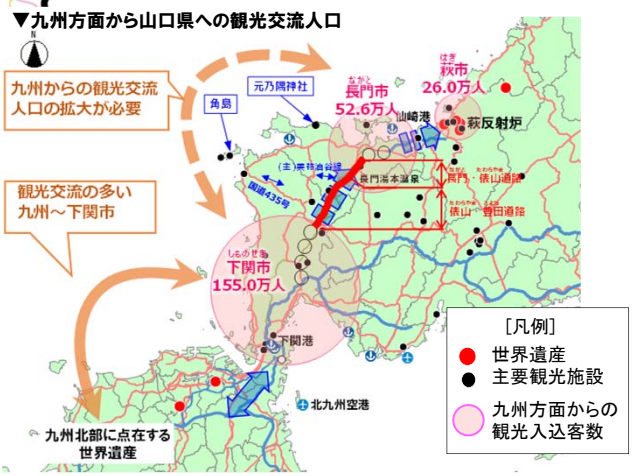
用地買収、改良工事等を推進します。




## 4．期待される整備効果

○俵山・豊田道路の整備によって、観光地間が高速ネットワーク化され、九州から山口県北部への観光交流人口の拡大が期待




※資料／山口県観光振興課調べ
（H29山口県観光客動態調査より）
※主要観光施設は下関市、長門市、萩市、美祢市、宇部市、山口市に立地する観光施設のうち年間入込客数10万人以上のみプロット

# 一般国道191号　木与防災

事業費2，715百万円　資料-8

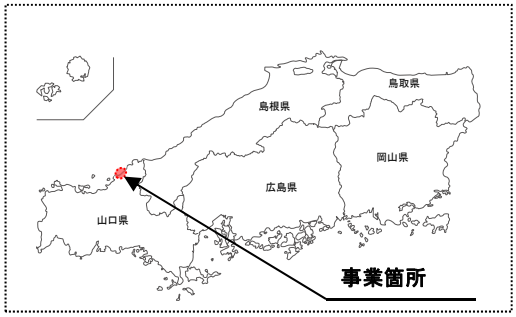
**事業推進**

## 1. 事業の必要性及び概要

木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

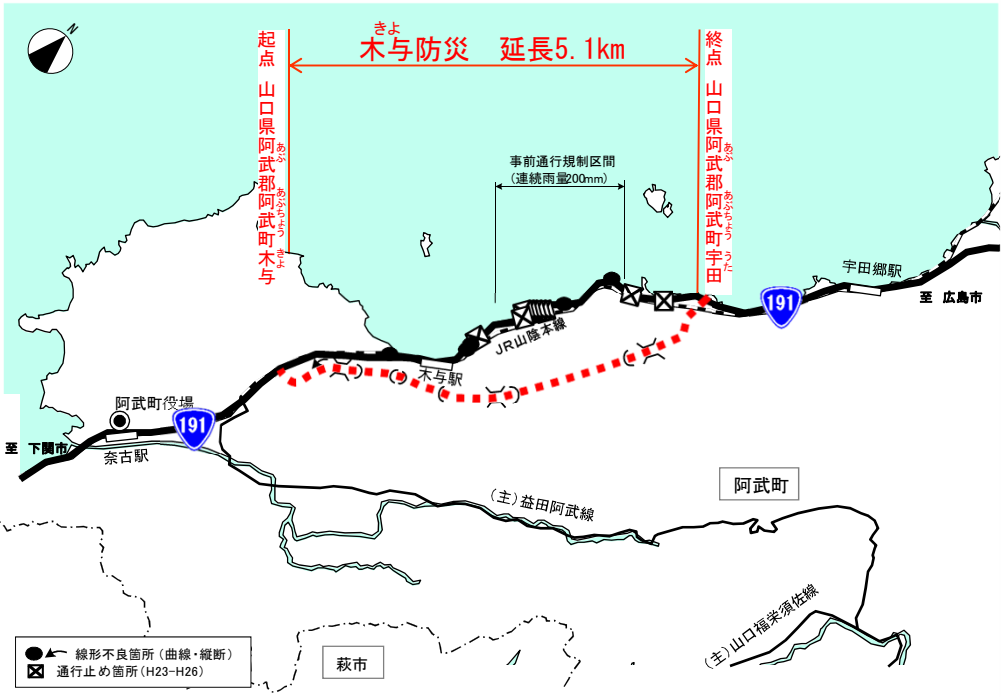
## 2. 事業箇所

山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

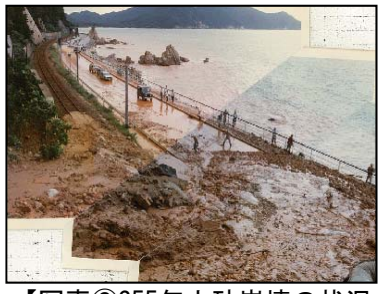



## 3. 令和2年度 予定事業内容

改良工事を推進します。



【写真①H23年土砂崩壊の状況



【写真②S55年土砂崩壊の状況

## 4. 期待される整備効果

**■地域の安心安全を確保**

○国道191号の事前通行規制区間を回避することにより、災害時の代替路確保し、地域の安全安心を確保します。

**■産業を活性化**

○木与防災を整備することにより、定時性、確実性が確保でき、物流活動を支援します。

| 発生年度 | 件数 | 概要 | 全面通行止め時間 |
|---|---|---|---|
| H21 | 1 | 事前通行規制 | 47時間（2.0日） |
| H22 | 1 | 土砂流出 | 153時間（6.4日） |
| H23 | 3 | 事前通行規制 | 187時間（7.8日） |
| H24 | 1 | 事前通行規制 | 9時間（0.4日） |
| H25 | 2 | 事前通行規制 | 35時間（1.5日） |
| H26 | 1 | 事前通行規制 | 16時間（0.7日） |
| **合計** | **9** | **－** | **約447時間（約19日）** |

表1　国道191号木与地区の災害等による通行止め履歴（H18～H27）

# 一般国道188号　南岩国駅前交差点改良

資料-9

事業費15百万円

新規着手

## 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、JR南岩国駅前広場に近接し、市道が鋭角に交差する信号交差点であり、交通導線の錯綜による追突・出会い頭等の事故が多発しているため危険な状況となっています。

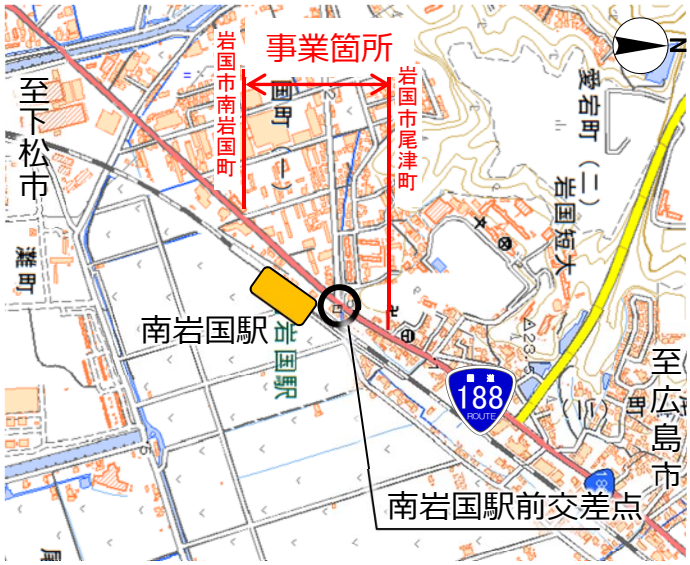
南岩国駅前交差点改良は、安全・安心な道路空間の確保を行うために、岩国市及びJRが進めている「南岩国駅前広場整備」と連携して国道の交差点改良を行うものです。

## 2. 事業箇所

山口県岩国市尾津町～山口県岩国市南岩国町

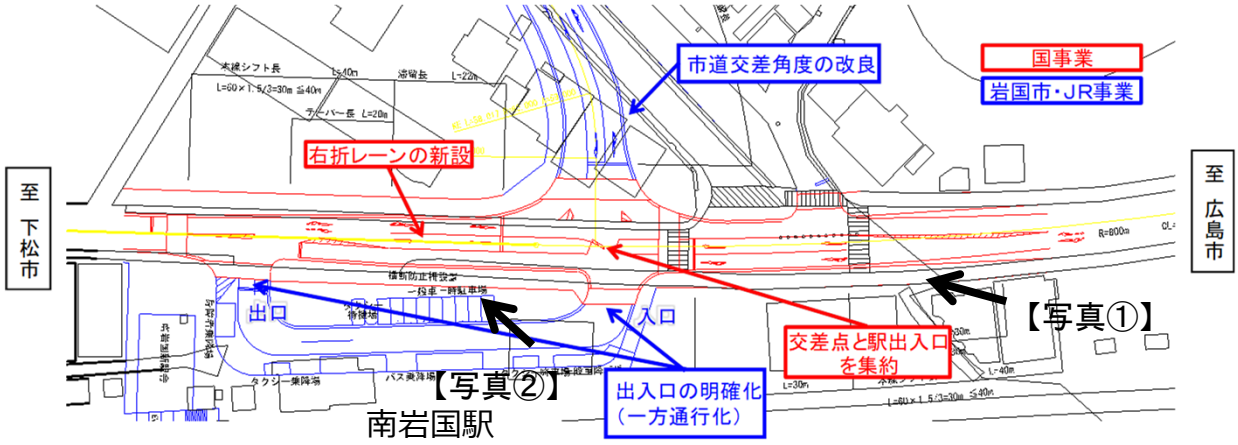
## 3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



写真①　南岩国駅前交差点の状況

写真②　南岩国駅前広場出入口の状況

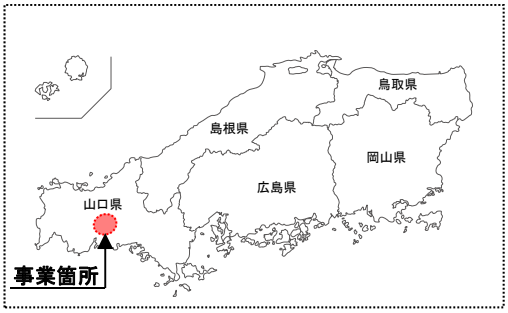


# 山口9号　仁保津（にほづ）電線共同溝　　事業費30百万円　　資料-10

**新規着手**

## 1. 事業の必要性及び概要

仁保津（にほづ）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。




## 2. 事業箇所

山口県山口市仁保津上（やまぐち　にほづかみ）～ 山口県山口市仁保津下（やまぐち　にほづしも）

## 3. 令和2年度 予定事業内容

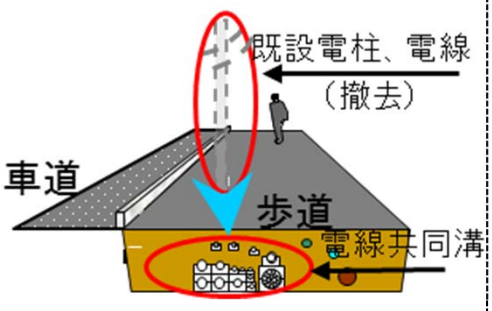
調査設計に着手します。

**平面図**

**現況写真**

## （4. 期待される整備効果）

≪イメージ図≫




《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれが有るほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

# 山口191号　維持管理（緊急対策　法面・盛土）

資料-11

事業費1，863百万円

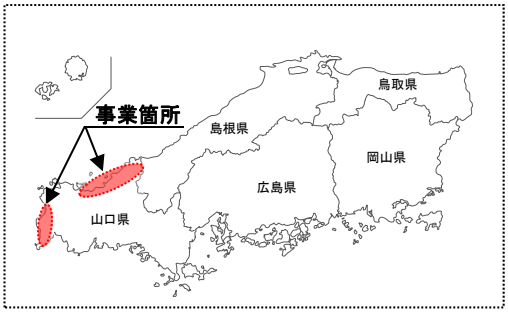
## 1. 事業の必要性及び概要

一般国道191号は山口県下関市から広島県広島市を結ぶ主要幹線道路です。

豪雨により土砂災害等が発生するリスクを回避するため、落石崩落の恐れのある箇所について防災対策を実施することで、道路法面・盛土等に関する緊急対策などを実施し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

## 2. 事業箇所

山口県下関市～ 山口県萩市




## 3. 令和2年度 予定事業内容

ロープネットエ等を実施します。

**全景**

**斜面状況**

落石崩落

**対策イメージ**

ロープネットエ

# トラック・バス渋滞ポイントにおける対策

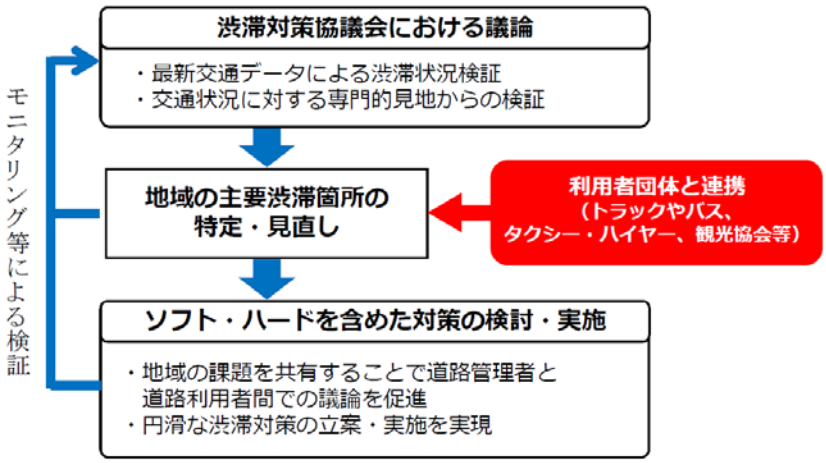
**資料-12**

## 1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取り組みを全国で推進します。

渋滞対策の推進体制




## 2. 主な事業箇所・事業内容

国道29号安長（やすなが）交差点
（鳥取県 鳥取市）

<<右折レーンの延伸を予定 >>

国道9号清水入口（きよみずいりぐち）交差点
（島根県 安来市）

<<路面標示の見直し
（横断歩道を集約）を予定 >>

国道53号番町（ばんちょう）交差点
（岡山県 岡山市）

<<左折レーンの増設を予定 >>

国道2号新観音橋東詰交差点（しんかんおんばしひがしづめ）
（広島県 広島市）

<<路面標示の見直しを予定 >>

国道2号馬屋線（うまやせん）交差点
（山口県 周南市）

<<右折レーンの延伸を予定 >>

しものせききたきゅうしゅう
# 下関北九州道路

**資料－13**

**新規**

## ○ 調査の概要

下関北九州道路は、北九州市、下関市の都心部を結び、関門地域における既存道路ネットワークの課題の解消や関門トンネル・関門橋の代替性の確保、さらには循環型ネットワーク形成による関門地域の一体的発展を目的として検討を進めていく道路です。

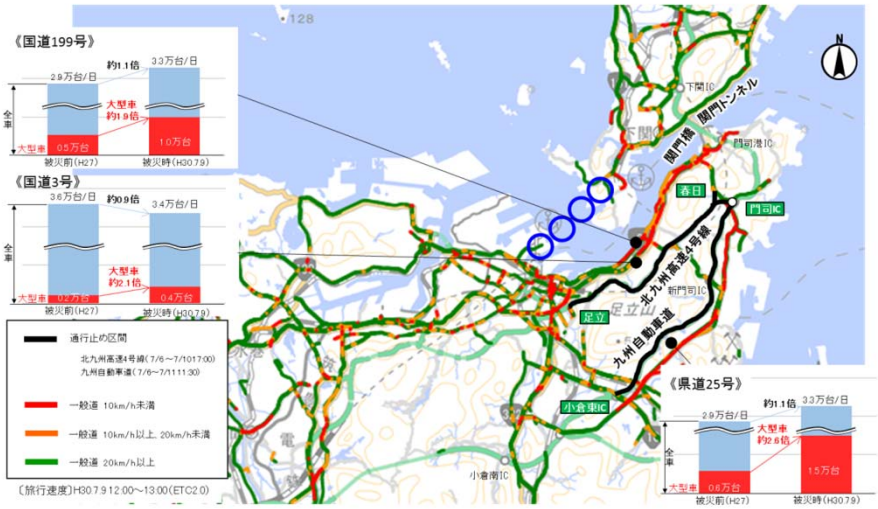
令和2年度より、山口県及び福岡県と協力しつつ、概略ルート・構造等の検討（計画段階評価）に着手。

《位置図》

【引用】第1回下関北九州道路調査検討会(H29.5.30)　配布資料

## ○ 当該地域の課題

■平成30年7月豪雨時には、本州と九州を渡る関門海峡に繋がる高速道路が最大4日間通行止めとなり、並行する国道等では大型車の交通量が最大約2.6倍に増加。渋滞により広域的な物資輸送に障害。




■関門ﾄﾝﾈﾙや関門橋が通行止めになると、周辺道路に渋滞が発生し、物流交通が阻害され、企業活動に影響。　※総重量44t級の大型コンテナ車が関門海峡を越えるルートは関門橋のみ

| 日付 | 原因 | 備考 |
|---|---|---|
| H30.2.11～12 | 積雪 | 上下線 約11時間通行止め |
| H29.2.11 | 積雪 | 上下線 約8時間通行止め |
| H28.1.24～25 | 積雪 | 上下線 約38時間半通行止め |
| H27.8.25 | 台風 | 上下線 約14時間通行止め |
| H26.2.8 | 積雪 | 上下線 約4時間半通行止め |

▲関門橋の悪天候による通行止め状況（H25～H29年度）

▲関門橋通行止め時の渋滞状況（関門トンネル入口）

# 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業

資料-14

事業費5，320百万円

事業推進

## 1．事業の必要性及び概要

徳山下松港は、西日本に立地する火力発電所や鉄鋼、製紙、化学工業等で発電燃料に用いられる石炭の輸入拠点として重要な役割を果たしており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

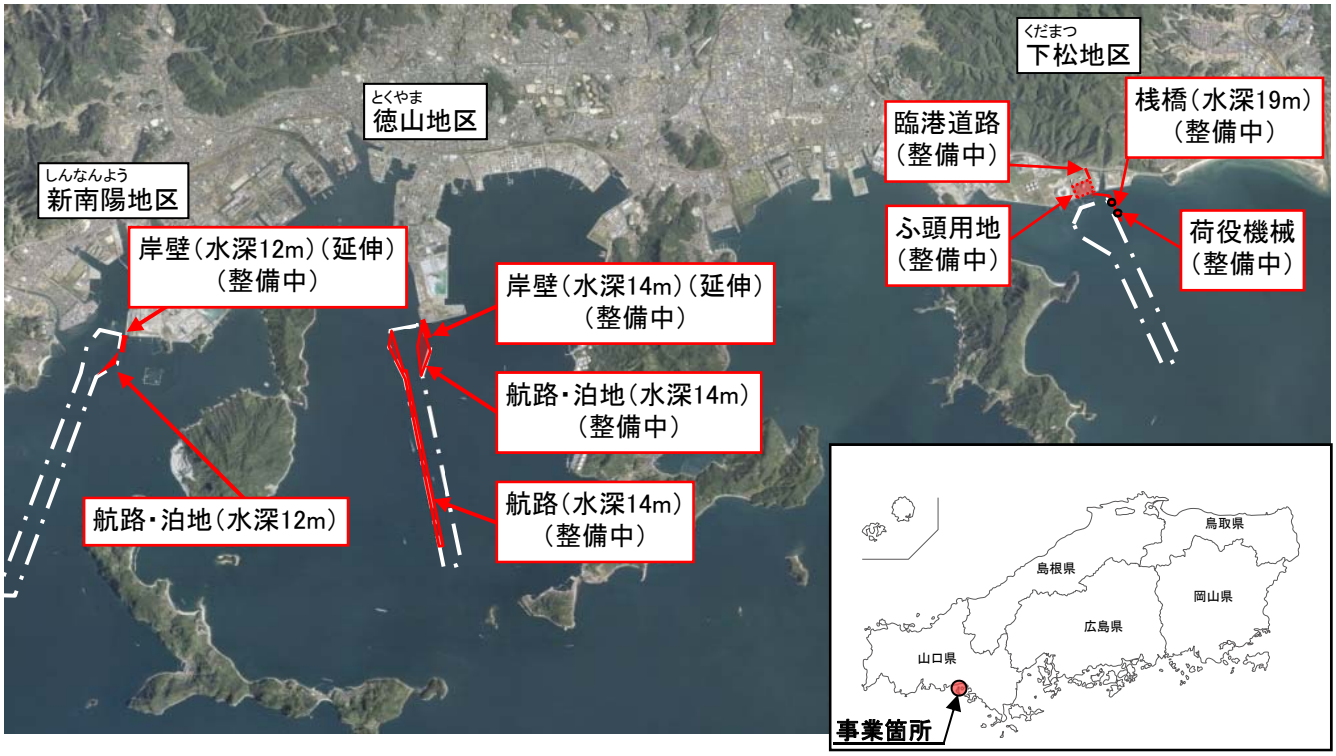
石炭を輸入する企業が利用する既存ターミナルは、大型船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされています。このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

## 2．事業箇所

山口県周南市、下松市

## 3．令和2年度 予定事業内容

下松地区桟橋（水深19m）の本体工、徳山地区航路（水深14m）の浚渫工、徳山地区岸壁（水深14m）延伸工事に向けた施工検討、新南陽地区岸壁（水深12m）の調査等を推進します。




## 4．期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現に寄与します。

# 岩国港（いわくに）臨港道路整備事業

事業費1，000百万円　資料-15

**事業推進**

## 1．事業の必要性及び概要

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、港湾関連車両は混雑が激しい国道2号線や住宅地内の市道を通行し、非効率な輸送を余儀なくされています。

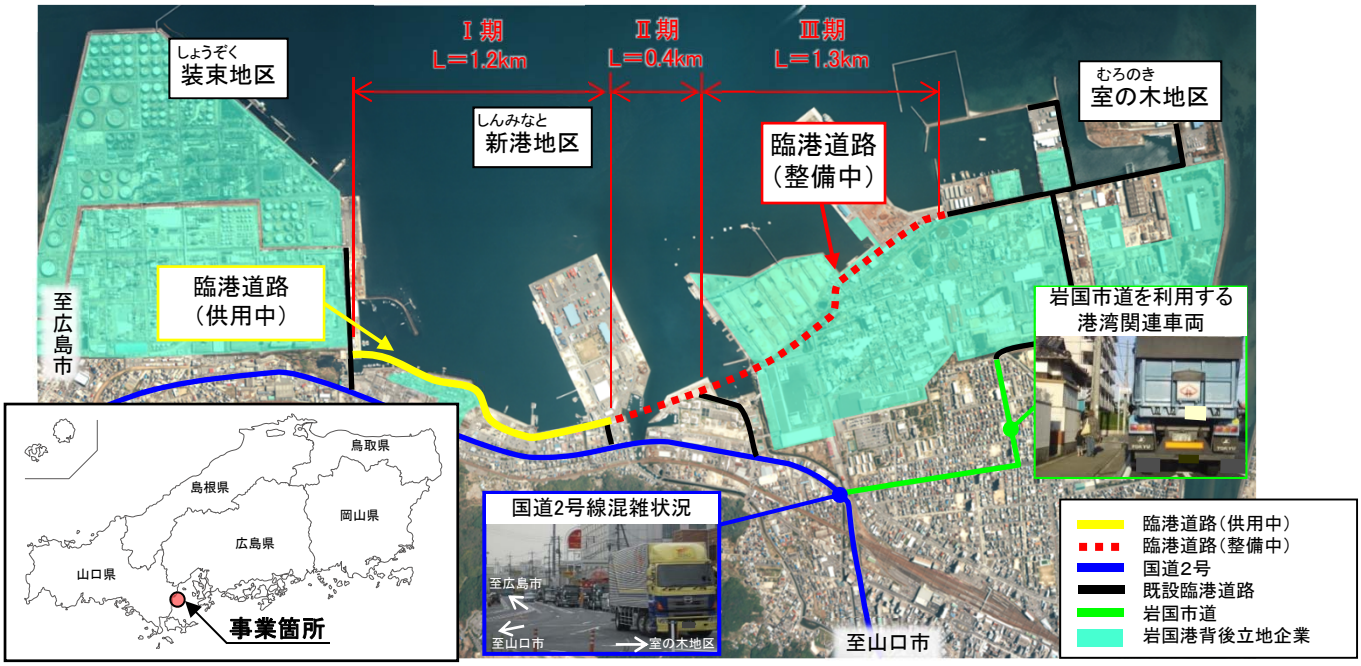
このため、港湾貨物の物流効率化や住宅地の生活環境の改善を図るため、臨港道路の整備を推進します。

## 2．事業箇所

山口県岩国（いわくに）市

## 3．令和2年度 予定事業内容

臨港道路の橋梁下部工事等を推進します。




## 4．期待される整備効果

本事業により、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化が図られ、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、住宅地内の市道を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、周辺の生活環境の改善に資することが期待されます。

# 宇部港航路・泊地整備事業

事業費900百万円

資料-16

**事業推進**

## 1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

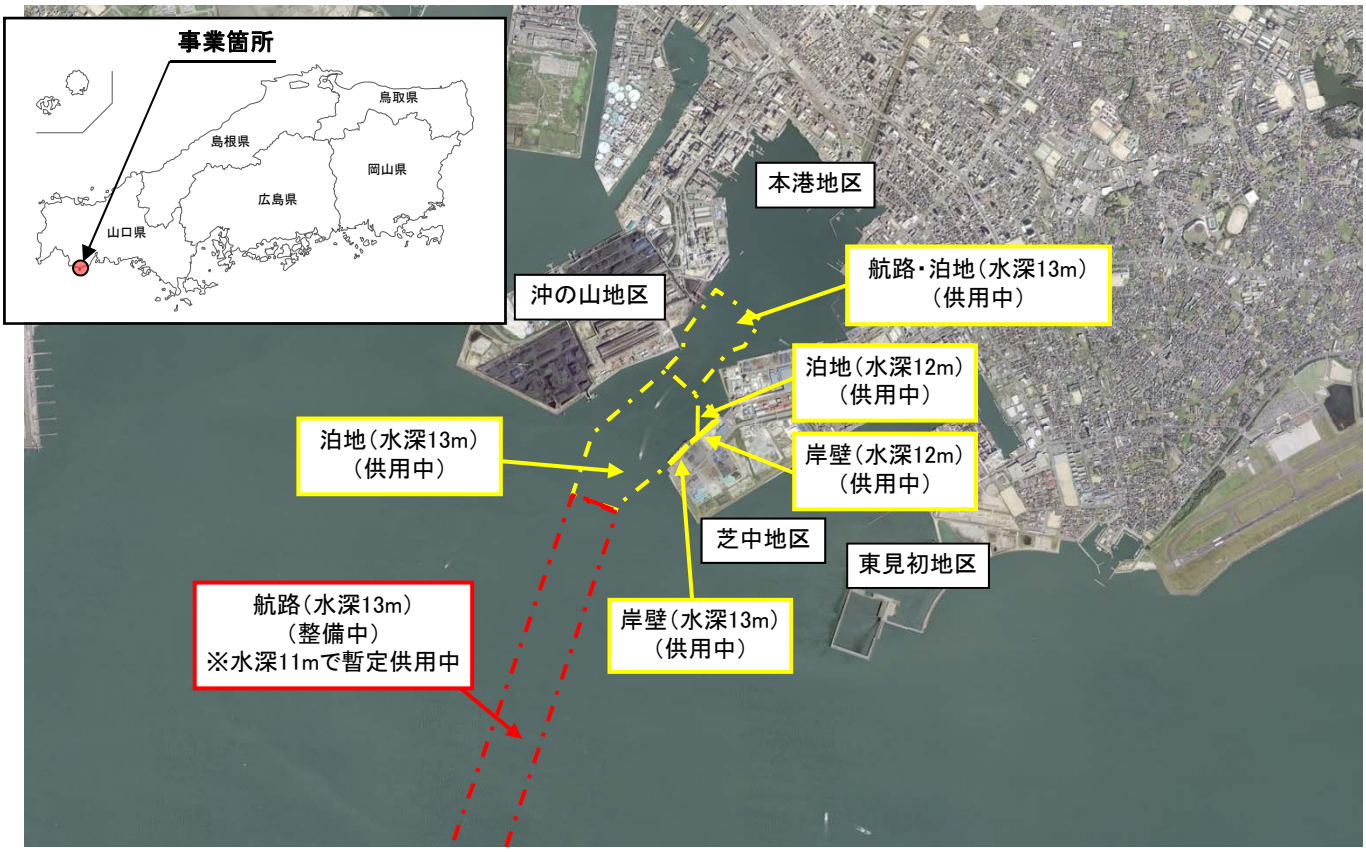
このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路整備を推進します。

## 2. 事業箇所

山口県宇部市

## 3. 令和2年度 予定事業内容

航路（水深13m）の浚渫工事を推進します。




## 4. 期待される整備効果

本事業により、大型貨物船の満載による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。